

製品名: KAT2B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82229**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA, FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, FC 1:200-1:400
分子量	93kDa

抗原情報

遺伝子名	KAT2B
別名	CAF; PCAF; P/CAF
遺伝子 ID	8850.0
SwissProt ID	Q92831
免疫原	大腸菌で発現したヒト KAT2B (AA: 1-142) の精製された組み換え断片。

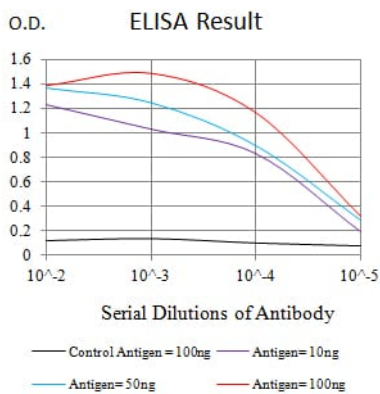
背景

CBP と p300 は、c-jun やアデノウイルスがんタンパク質 E1A など、細胞の成長や分化に関与する多くの配列特異的因子に結合する大型核タンパク質です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は p300/CBP と会合します。in vitro および in vivo において CBP

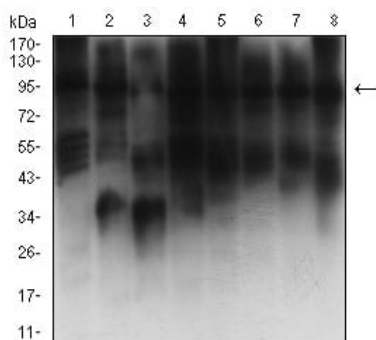
および p300 との結合活性を示し、p300/CBP の結合部位を巡って E1A と競合します。また、コアヒストンおよびヌクレオソームコア粒子に対してヒストンアセチルトランスフェラーゼ活性を示すことから、このタンパク質は転写制御に直接的な役割を果たしていることが示唆されます。

研究分野

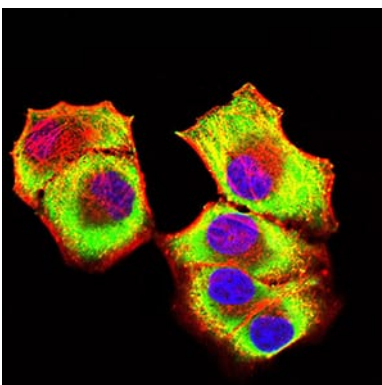
画像データ



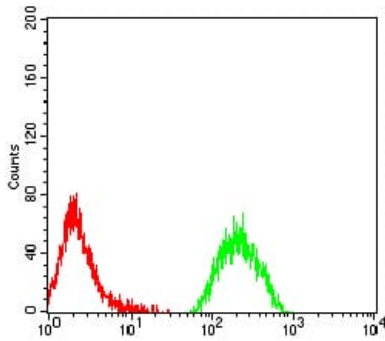
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



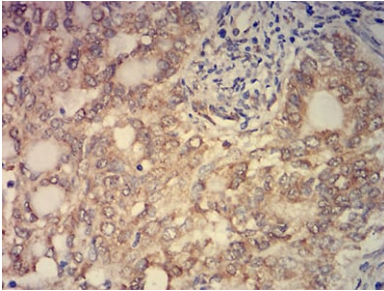
C2C12 (1)、COS7 (2)、HepG2 (3)、HCT116 (4)、A431 (5)、LNCAP (6)、NIH/3T3 (7)、および F9 (8)細胞溶解物に対する KAT2B マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



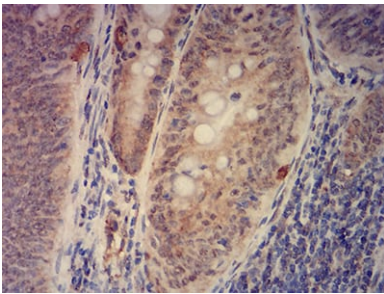
KAT2B マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



KAT2B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MOLT4 細胞のフローサイトメトリー分析。



KAT2B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



KAT2B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。